

平成22年5月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年10月9日

上場取引所 大

上場会社名 シンワアートオークション株式会社
コード番号 2437 URL <http://www.shinwa-art.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 倉田 陽一郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 益戸 佳治

四半期報告書提出予定日 平成21年10月14日

TEL 03-3520-0066

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年5月期第1四半期の業績(平成21年6月1日～平成21年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年5月期第1四半期	75	△58.2	△121	—	△121	—	△127	—
21年5月期第1四半期	181	△12.8	△97	—	△94	—	△62	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年5月期第1四半期	△2,319.08	—
21年5月期第1四半期	△1,074.27	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年5月期第1四半期	1,440	1,346	93.5	24,588.03
21年5月期	1,974	1,473	74.6	26,909.03

(参考) 自己資本 22年5月期第1四半期 1,346百万円 21年5月期 1,473百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年5月期	—				
22年5月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年5月期の業績予想(平成21年6月1日～平成22年5月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	364	△29.5	△92	—	△91	—	△113	—	△2,071.81
通期	872	△18.9	△29	—	△27	—	△51	—	△931.46

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年5月期第1四半期	57,879株	21年5月期	57,870株
② 期末自己株式数	22年5月期第1四半期	3,098株	21年5月期	3,098株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年5月期第1四半期	54,776株	21年5月期第1四半期	57,772株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載してあります業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報をもとに当社が判断した仮定や予想に基づくものであります。従いまして業績予想は様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績はこれらの予想数値とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成21年6月1日～平成21年8月31日)におけるわが国の経済は、景気対策の効果により下げ止まりの兆候はみられるものの、企業収益の低迷、雇用情勢の悪化により景気の先行き不安感は依然として強く、個人消費の回復は進まず、厳しい状況が続いております。

このような環境の下、当社は抜本的な収益体質の改善強化を図るべく経営資源を再分配し、営業面では高額美術品を中心とした優良作品のオークションへの出品及び富裕層を中心とした美術品コレクターのオークションへの参加促進に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期会計期間は、取扱高263百万円(前第1四半期比52.7%減)、売上高75百万円(同58.2%減)、経常損失121百万円となりました。当第1四半期のオークション開催数は前年同期比で1回減の4回となったこともあり、前年同期比で出品点数の減少は続き、取扱高及び売上高ともに減少となりましたが、落札率は93.9%と前年同期比3.1ポイント上昇いたしました。

利益面におきましては経常損失となりましたが、一連の経費削減諸施策の効果は上がってきており、当初の予想の範囲内であると認識しております。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の変動状況

当第1四半期会計期間末におきましては、総資産は1,440百万円となり、前会計年度末より534百万円減少いたしました。これは主に前渡金の増加154百万円はありましたが、現金及び預金の減少334百万円、オークション未収入金の減少371百万円によるものであります。負債は93百万円と前会計年度末より407百万円減少いたしました。これは主にオークション未払金の減少335百万円によるものであります。当第1四半期会計期間末はオークションの開催がなく、オークション未収入金、オークション未払金ともに減少しました。また純資産は1,346百万円と前会計年度末より126百万円減少いたしました。これは主に第1四半期会計期間の純損失127百万円によるものであります。これにより第1四半期会計期間末の自己資本比率は18.9ポイント増加し、93.5%となりました。

(2) キャッシュフローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は平成21年5月末より349百万円減少し、417百万円となりました。当第1四半期会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は310百万円(前第1四半期比40.0%減)となりました。これは主にオークション未収入金の減少による増加371百万円に対し、税引前四半期純損失による減少126百万円とオークション未払金の減少による減少335百万円、前渡金の増加による減少154百万円及びたな卸資産の増加による減少36百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、38百万円(前第1四半期比155.1%増)となりました。これは主に定期預金の預入、解約の差引による支出15百万円と有形固定資産の取得による支出8百万円、及び差入保証金の差入による支出15百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増減は少額で、特記すべきことはありません。

3. 業績予想に関する定性的情報

現時点で、平成21年7月10日に発表いたしました業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年8月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	752,987	1,087,594
売掛金	—	23,428
オークション未収入金	11,580	383,193
商品	298,127	261,494
前渡金	218,829	64,020
その他	51,809	68,721
貸倒引当金	△8,944	△10,054
流動資産合計	1,324,389	1,878,398
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	31,872	27,000
車両運搬具(純額)	2,340	2,578
工具、器具及び備品(純額)	4,955	3,774
有形固定資産合計	39,168	33,352
投資その他の資産		
その他	86,942	71,709
貸倒引当金	△9,934	△8,752
投資その他の資産合計	77,007	62,956
固定資産合計	116,176	96,309
資産合計	1,440,566	1,974,708
負債の部		
流動負債		
買掛金	439	21,439
オークション未払金	5,568	341,079
未払法人税等	1,646	4,264
賞与引当金	2,070	4,336
その他	63,834	107,327
流動負債合計	73,559	478,446
固定負債		
退職給付引当金	20,050	22,400
固定負債合計	20,050	22,400
負債合計	93,609	500,846

(単位:千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年8月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	779,125	779,000
資本剰余金	383,875	383,875
利益剰余金	271,812	398,842
自己株式	△87,856	△87,856
株主資本合計	1,346,956	1,473,861
純資産合計	1,346,956	1,473,861
負債純資産合計	1,440,566	1,974,708

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年8月31日)
売上高	181,219	75,786
売上原価	65,998	45,414
売上総利益	115,220	30,372
販売費及び一般管理費	212,732	152,073
営業損失(△)	△97,511	△121,701
営業外収益		
受取利息	1,475	439
受取査定報酬	224	92
受取保管料	285	—
その他	572	459
営業外収益合計	2,557	991
営業外費用		
為替差損	0	1,170
その他	—	0
営業外費用合計	0	1,170
経常損失(△)	△94,954	△121,881
特別利益		
貸倒引当金戻入額	147	—
未払配当金戻入益	—	298
特別利益合計	147	298
特別損失		
事務所移転費用	—	5,107
特別損失合計	—	5,107
税引前四半期純損失(△)	△94,807	△126,689
法人税、住民税及び事業税	785	340
法人税等調整額	△33,530	—
法人税等合計	△32,745	340
四半期純損失(△)	△62,062	△127,029

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成20年6月1日 至 平成20年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自 平成21年6月1日 至 平成21年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△94,807	△126,689
減価償却費	4,000	2,882
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△147	70
賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,615	△2,265
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,375	△2,350
受取利息及び受取配当金	△1,475	△439
為替差損益(△は益)	—	1,049
売上債権の増減額(△は増加)	—	23,428
オークション未収入金の増減額(△は増加)	148,661	371,612
たな卸資産の増減額(△は増加)	△28,898	△36,632
前渡金の増減額(△は増加)	△299,457	△154,808
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,311	△21,000
オークション未払金の増減額(△は減少)	△191,291	△335,510
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	14,170
その他	△35,123	△43,054
小計	△509,091	△309,537
利息及び配当金の受取額	1,371	420
法人税等の支払額	△10,012	△1,485
営業活動によるキャッシュ・フロー	△517,732	△310,602
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△8,698
定期預金の預入による支出	△95,011	△85,000
定期預金の払戻による収入	80,000	70,000
差入保証金の差入による支出	—	△15,186
その他	—	588
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,011	△38,296
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	—	125
配当金の支払額	△111,756	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△111,756	125
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△833
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△644,500	△349,607
現金及び現金同等物の期首残高	1,348,093	767,594
現金及び現金同等物の四半期末残高	703,593	417,987

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。